

## 大連市 第 15 回大連アカシア祭り盛大に開催！ 日本大連会 大連訪問代表団 これに参加 訪問記

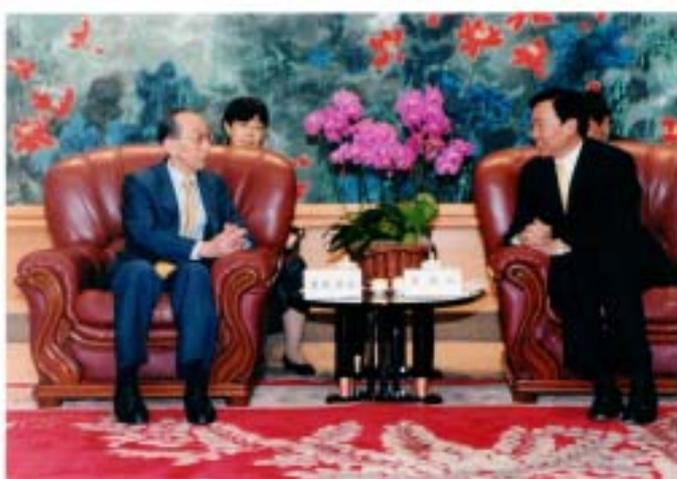
昨年大連市で発生したSARS(重症急性呼吸器症候群)禍で、延期された大連市の第 15 回大連会アカシア祭りが、本年 5 月 28 日から 6 月 4 日の会期で開催された。

日本大連会は、大連市長の招待を受け、吉武進也副会長を団長とし、園田信行事務局長など 18 名の大連訪問代表団を編成して、大連市を訪問した。

### ★大連市人民政府夏徳仁大連市長訪問

5 月 28 日(金)午後 2 時に吉武進也団長以下 8 名で、大連市人民政府を表敬訪問した。

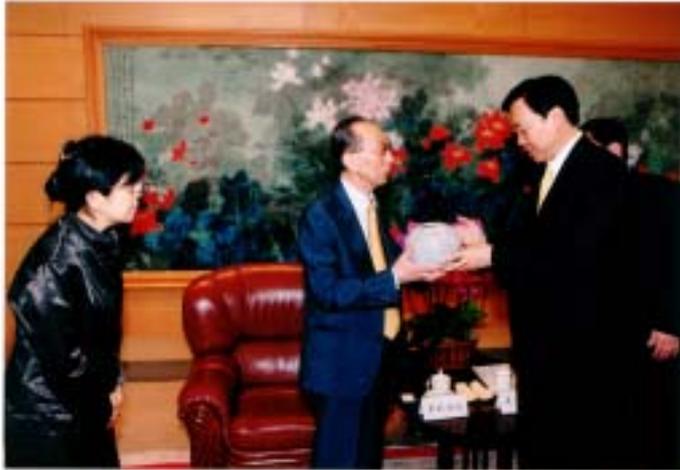
孫廣田副市長、柳振萬旅游局長、王舒岩旅游促進興国際連絡處長同席のもと、夏徳仁大連市長に吉武団長が第 15 回大連会アカシア祭りの開催の祝辞を述べた。夏徳仁大連市長からは、日本大連会の訪問を歓迎する挨拶が交わされた。



吉武団長と夏大連市長



吉武団長と夏大連市長



夏大連市長から吉武団長へ贈り物

#### ★瀋陽日本国総領事館大連出張駐在官事務所訪問

5月28日午後3時に訪問して、新たに着任した領事富田昌宏所長と懇談した。富田所長は、中国各地に駐在してきた中国通のベテランで、大連に在住する日本人が種々の面でお世話になる事でしょう。吉武団長から日本大連会と大連市の交流の経緯を説明申し上げた。

#### ★大連日本商工クラブ訪問

5月28日午後3時20分大連日本商工クラブを訪問して、福井憲治会長を始め8名の役員の皆様にお目にかかり吉武団長がご挨拶申し上げ、大連日本人学校に贈呈する品物の目録をお渡した。

#### ★第2回大連郷土料理を楽しむ集い

5月28日午後4時から大連博覧大酒店で、日本大連会と大連市中日友好学友会との共催の「第2回大連郷土料理を楽しむ集い」で、18品の厳選した大連郷土料理を賞味した。

天候不良で、50名が航空機の延着で、到着出来ななかったのは残念だったが、大連市中日友好学友会のご協力で、100名が参加する盛会となった。

吉武団長の挨拶、野宮氏の乾杯の音頭で会食・懇談となった。

当日のメニューは、サヨリの唐揚げ、のりのスープ、蒸帆立貝、きのこの炒め、海鮮と薩摩芋料理、豚肉の甘煮、キグチの唐揚げ、野菜の手巻き、焼き芋と蒸ジャガイモ、白菜の水餃子、蒸パンの油揚げなど片寄らない料理に一同大満足であった。

郭永涸大連市中日友好学友会名誉会長の挨拶の後、杜鳳剛会長の締め挨拶で楽しい集いは閉会した。

2時間の集いで、お互いに顔見知りになった大連市中日友好学友会の会員と別れを惜しむ姿があちらこちらで見受けられた。



郭永田名誉会長と吉武団長



学友会幹部と吉武団長他

### ★第 15 回大連会アカシア祭り開会式

5 月 28 日午後 7 時 30 分から大連経済技術開発区の五彩城真珠広場に開設した野外ステージで開催された。

この日は、夕方から濃霧が立ち込め、気温が 14・15 度に下がり肌寒さを覚えながらの開幕となった。

日本から衆議院員二階俊博氏の後援会の一団、末吉興一北九州市長の九州グループ、日本大連会関係者など約 1,000 名が参加した。

日本以外は、韓国、ロシアなど国際色に富んでおり、地元の中国人を含めて会場内 2 万人、外を入れると 4 万 5 千名と大規模の開会式だった。

イベントは、中国歌舞団の壮大な芝居、舞踊、演奏、歌唱が披露された。

素晴らしい花火で 2 時間の開幕式を終えた。



会場へ入場する吉武団長



除国臣 副秘書長と吉武団長

### ★池宮印刷(株)訪問

5 月 29 日午前に日本大連会宮原企画委員長、新井広報委員長ら 3 名が池宮印刷(株)を訪れ、池宮城晃社長と日本大連会との今後の連携について、具体的な問題を確認して、有意義な訪問になった。

### ★第 15 回大連アカシア祭り歓迎レセプション

5月29日午後6時から第15回大連アカシア祭り歓迎レセプションがシャングリラホテル、午後6時30分からフラマホテルと二つの会場に分かれて開催された。

このレセプションの参加者は、1,500名の多数が参加し盛大だった。

夏徳仁大連市長が心から歓迎の意を表し、アカシア祭りは、単なる観光旅行を越えて、経済貿易活動及び文化活動が一体化された総合的な行事になり、国家間の友好を深める橋渡しの役割を果たしている、大連市は、より多くの大連を知って貰い、経済貿易協力と交流を更に深めて頂きたいと切に要望された。

日本大連会から吉武団長が大連市の暖かいもてなしに感謝の意を表し、更なる発展を祈念する挨拶を行った。

日本、中国、ロシアなどの出演者に依る歌舞の披露などと共に豊富な中国料理のレセプションであった。

夏徳人大連市長から来年のアカシア祭りは、2005年5月21日から開催するので、来年も是非お出で頂きたいと誘われた。



吉武団長挨拶



イベント

### ★大連日本人学校

5月29日午前、吉武団長ら3名が大連日本人学校創立10周年記念運動会に参加するため同校の運動会会場を訪れた。

この日は、晴天に恵まれ気温は25度前後に上昇して、満開のアカシアの花のもとで児童、生徒、父母などの楽しいカー杯の競技を観戦した。



運動会 父兄  
(黒シャツ 代田きよみさん)

### ★大連市柳振萬旅游局長主催朝食会

5月30日午前8時から柳振萬旅游局長、除广胤副局長、王舒岩旅游促進興国際連絡處長、鄭旭旅游促進興国際連絡處の出席の旅游局長招待の朝食会に招かれた。第15回アカシア祭り開会式の経緯などについて和気藹々の懇談を行った。

### ★大連理工大学訪問

5月30日大連理工大学の校務委員会主任 林安西教授(最高責任者・総長)の大連理工大学の現状・将来のお話しを受け、校内の迎賓館で昼食会に招待され懇談を行った。

林安西先生は、北京から大連に戻って来たばかりで、この日は、午後2時の航空機で吉林に行かれる超多忙の最中に日曜日にも関わらずご招待を頂いた。

大連理工大学は、250万平方メートルの敷地を有し、3千名を超す教職員を擁し、3万2千名の学生の教育を実施し、最新の実験設備を有している。

24カ国から200名を超す留学生を意欲的に受け入れている。

食後に杜鳳剛国際学院長・教授の案内で、新設備を見学した。

特質すべきなのは、杜鳳剛教授の奥様(造船学科教授:大阪大学工学博士)が、北京政府が全国の工科大学の造船学科から募集した長江の新タンカーのコンテストに通り、海の造船に強い大連理工大学の造船学科が河川の造船にも強い事を全国に示した。

奥様から新タンカーの造船構想・造船設計・システムについて懇切な説明を受けた。



杜夫人教授 吉武団長 杜教授(夫人教授室にて)

**★大連市人民政府科学技術局姜运政副局長主催晩餐会**

5月30日に大連市科学技術局姜运政副局長、揚富榮国際合作與招商處長、黄浦大連市对外科学技術交流中心主任、高麗靈大連市对外科学技術交流中心通訳及び大連理工大学国際学院長・教授の方々のご出席して晩餐会のご招待を受けた。

姜运政副局長から日本との技術交流を積極的に進めたい希望を話され、更に(社)日本技術士会とも協力したい強い希望があった。

吉武団長からも出来だけご希望に沿うように努力する旨の答えをして、密度の濃い懇談会になった。



左から3番目 姜副局長 吉武団長

**★ 大連ソフトウェアパーク訪問**

5月31日に大連市西南端にある大連ソフトパークを訪問して、崔海紅総経理、三上吉彦日本業務総監から模型で、詳細な説明を受けた。

中国初めてのソフトウェア産業国際化モデル都市と認定され、中国でもっとも国際化されているソフトウェアパークと言われている。

パーク内の企業数は 160 社を超え、そのうち 32%は外資系で、その半分以上の企業が日本向けのソフトウェアと情報サービスを行っている。

更に、旅順南路の両サイドに総建設面積 400 万平方米で第 2 期ソフトウェアが始まろうとしている。



崔総経理の説明

#### ★ 大連市中日友好学友会幹部との晩餐会

5 月 31 日 6 時から大連市中日友好学友会幹部 10 名を博覧大酒店に招き、日本大連会代表団 11 名と楽しい懇談の晩餐会を持った。

大連市中日友好学友会は、大変若返って 1957 年生まれの杜鳳剛大連理工大学国際学院院長・教授が会長になり、会員も若返ってきたので、将来大いに楽しみである。



学友会幹部と代表団

### ★終わりに

私達には、大連市は、アカシアの街と言う印象が強い。

今回市内を歩くとアカシアは、プラタナスに替わっている所が多かった。

併し、郊外に出ると白い花をたわわに付けたアカシアの林を見付け安堵したのは、私一人であったろうか。

「アカシアの大連」の存続を希望したい。

アカシア林の周辺には、養蜂家を散見したのも嬉しかった。